

～おうちのかたへ～

正解はありません。

お子さんが感じたことを
大切にしながら、
表現できたことを
褒めてあげてください。

おようふくで

すてきに

へんしん！



～あそびかた～

このこには
せいべつがありません

おようふくや
ぺんで

このこを すてきに
しあげてね！

かんせいしたら
しゃしんを
とってみよう！



アンケートへのご協力を
お願いいたします

※SDG5「ジェンダー平等を実現しよう」の
解決を目指し製作されたものです

プロジェクト紹介

はじめまして。

ガールスカウトのジェンダー事業の一環として「こどもに性の多様性を広めようプロジェクト」と題し
親子で遊べるジェンダーフリーのきせかえおもちゃを作成し、
性の多様性をもっと身近に感じてもらえるような取り組みを行っています。

「未就学児にはまだ早いんじゃない？」と思うかもしれませんが。

岡山大学病院ジェンダークリニックのトランスジェンダー1167人を対象とした調査では、
約90%が中学生までに性別違和を自覚しており、
57%が小学校入学前までに性別違和を自覚しているとのデータがあります。

つまり、性別違和を経験する人の半数以上は、保育園・幼稚園の段階で自覚しているということです。

学校生活(小・中・高)において、約7割がいじめや暴力被害を経験しており、
LGBTQ+の子どもたちは自殺リスクも高いと考えられています。

幼児期には、家族という小さな枠組みから一歩外に出て、
自分と違った思いや行動をとる他者と出会い、様々な経験を積み重ねる中で人格が形成されていきます。

つまり、保育園・幼稚園が「多様性との初めての出会いの場」になるということです。

このおもちゃを通して、

メディアや周りからの性の固定観念や将来の理想像にとらわれずに
『「自分が」着たい服・したいメイク・就きたい職業を尊重できる』
そんな優しい社会に一歩でも近づくことを願っています。